

公表

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス・児童発達支援 キッズエール桑名

公表日 令和8年 2月 6日

利用児童数 10名 回収数 10名

	チェック項目	利用児童数				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6	4			定員がいっぱいになると少し狭いように感じる。	支援室②や相談室も使っています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	9			1		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9	1				
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますが。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	7	2		1	裸足で過ごしているので帰ってくる足元の裏が真っ黒になっているので衛生面の心配はある。	掃除は毎日行っておりますが、拭き掃除も徹底して行ってまいります。
適切な 支援 の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9	1				
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10					
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9	1				
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9	1				
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	3	1	4	2		
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10					
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	2	2	1		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	10					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8	2				
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10					
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	8			2		
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9	1				
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10					
21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	5	2	1	2			

	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9			1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7	1	1	1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	4		1	5		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8	1		1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6			4		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	10					
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	10					
	29	事業所の支援に満足していますか。	10					

公表 児童発達支援事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス・児童発達支援 キッズエール桑名				公表日	令和8年 2月 6日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	4	支援室②や相談室も使うことがある。	利用人数が多いと狭く感じる。体を動かす遊びが難しい。子ども達が増えたり成長して大きくなったこともあり、人数の多い日は特に狭く感じる。		
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	2		子どもの人数に合った職員の配置は出来ているが送迎などに出るとギリギリになってしまうことがある。人員の余裕がない。		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	1		バリアフリーではないため、身体の不自由な児童の受け入れが難しい。入口に階段や段差があるため、バリアフリー化は今後考えていく必要がある。		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	1	狭いが集団や個別活動の際には場所確保が上手にされており、大きな混乱もなく活動が行われている。	カーテンをつけるなどしてお昼寝ができる空間を作りたい。出入口からフロアーに入る仕切りで利用者が寄りかかり湾曲した状態になることがある。		
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7		必要に応じて相談室を使用している。			
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7		職員間で日々の業務や子どもの様子をふりかえる時間を持っている。			
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		保護者会が始まるので、さらに保護者の意見が聞ける。			
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7					
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	4		第三者の評価機関は設けていない。第三者による外部評価を行っていない。		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	7		事業所で研修が行われている。			
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7					
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7					
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7					
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7					
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7					
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7				今後は地域活動も行っていきたい。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7					
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7					
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7					

関係機関や保護者との連携	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		朝礼にて職員間で確認をしている。 スムーズに取り組んでいる。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7			
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7			
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	1		担当者会議が行われていない。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	2		
	26	併利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7			
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	1		
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	6	1		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他の子どもと活動する機会があるか。	1	6		他の子どもと関わる機会はないが、色々な人と関わってみたいと思った。 今後機会を作っていけると良いと思う。
	33	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7			
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	3		
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7			
	36	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7			
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7			

保護者への説明等	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7			
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7		12月9日に行う予定。	今後も定期的に保護者の交流する場を設けていきたい。 これからも2か月に1回は開催したい。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	2	5		今後行っていく予定。 1月～進めていきたい。 今後はインスタグラムでの発信も行っていきたい。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	6		地域との交流の機会も作っていきたい。
	非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		
46		業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7			
47		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7			
48		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7			
49		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7			
50		子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7			
51		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		何かあった場合は職員間で共有し、対策している。	
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7				
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7				

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス キッズエール桑名		
○保護者評価実施期間	R7年 12月1日		R8年 1月16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	R7年12月1日		R7年12月26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	R8年1月30日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	朝から利用する児童が少人数のため、じっくりと関われる時間を作れる。	午前中に専門的支援実施を取り入れて、一人一人に合った療育活動を取り入れている。	支援室を目いっぱい使って、走り回ったり体を使った遊びをたくさん取り入れている。
2	小学校に入ってから授業で長く座っている時間も必要になってくるため、集中タイムの時間を作って、座る練習をしている。	好きなキャラクターや興味のあるプリントを、自分自身で選んでもらっている。	やる気が出て楽しくできるプリントを提供している(保護者様のご要望も取り入れている)。
3	始まりの会・集団活動・おやつ・集中タイム・終わりの会など、毎日決まった流れで行い、メリハリをつけられるように取り組んでいる。	事前に「時計の針が〇になったら、□□」するよ。」と声掛けを行っている。	次は何をする時間なのか、スケジュールを視覚的にわかるように掲示している。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	近隣の幼稚園開放などの参加ができていない。	サービス提供時間には、幼稚園の園開放に時間が終わっている。	支援センターや、図書館の読み聞かせなどに参加をして、交流を深めていく。
2			
3			

公表

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名	放課後等デイサービス・児童発達支援 キッズエール桑名
------	----------------------------

公表日 令和8年 2月 6日

利用児童数 14名 回収数 14名

	チェック項目	利用児童数				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11	3			活動スペースと荷物を置く場所を明確にし十分に確保されている。	ロッカーを設置し、ランドセル等を入れて支援室のスペースは確保しています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	12	1		1	他利用放デイよりは多いが利用者も多いので適切かは分からない。	利用人数に応じて配置はしております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	1			入口がバリアフリーになっていたり、子どもたちに分かりやすいように貼紙をしている。	今後も分かりやすいように工夫していきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12	1		1	人数に対して活動する空間がせまい感じでしたが清潔に保たれている。	支援室②相談室も使っています。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13	1			子供の好きな事も取り入れ成長に見合った支援をしていただけている。	専門的支援実施にて一人ひとりに合った療育を提供させていただいております。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	13				プログラムに沿った支援を提供していただけている。	今後も努めてまいります。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	14				保護者の要望も取り入れ計画を作成していただけた。	保護者様のご意見も取り入れ作成してまいります。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14				子供の成長に見合った支援内容が具体的に設定されている。	今後も保護者様と相談しながら支援をしていけるよう努めてまいります。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14				計画に沿った支援がされ無理の無い内容なので、子供も繰り返し習慣づけやすい。	一人ひとりに合った個別で行う活動(専門的支援実施)も取り入れております。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	14				固定化されないように、評価に対して再度適切なプログラムを作成していただけている。	運動系、座ってする活動など、日々違った内容を提供しています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	1	3	5	知らないだけだったらすみません。	現在交流はしておりません。
保護者 への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14				利用する事が少ないので分からないが長時間の時は外出して活動する機会があるそう。	契約時に説明させていただいております。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14				規約に沿って、ていねいに説明していただけた。	今後も丁寧に説明をしていきます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	1	1	2	情報提供の機会(交流会)が行われている。	御家族様参加型の研修会等も取り入れていきたいと思っております。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	14				毎回利用した時はその時の様子をしっかりと伝えてくれる。	その日の様子はしっかりとお伝えさせていただいております。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14				定期的に面談を行い日頃の様子をしっかりと伝えてくれる。	送迎時にお話をさせていただいたり、事務所でお話をする機会を作っております。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14				子どもの要望に応えつつも(好きなことをやらせてくれる)発達支援をしてくださる。	ありがとうございます。今後もご要望にお答えできるよう努めてまいります。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	3		2	保護者会、年2回程してもらいたい。きょうだい向け交流機会があると嬉しい。兄弟への支援は分からないが、保護者同士の交流の機会は設けられている。	保護者会は定期的に行ってまいります。
	19 こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12	1		1	特に相談、申し入れはした事がないが話をした時には親身に話を聞いてくれる。	いつでもご相談してください。
20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14				クレーンetc営業の難せない子供の要求を理解して受け止めてくれる。	子どもの特性に合わせて支援させていただいております。	

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	6	1	4	3	HP、SNS等見たことがないので分からないが通達がある時は書面にて教えてくれる。HPをやっているの分からない。以前はHPで見ることでよかったが今はない。	キッズエールのホームページはあります。森名もインスタグラムなどで情報発信していく予定です。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13				1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	1			1	契約時一通り説明を受けた。	契約時に説明させていただいております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	1			5	利用する事が少ないため、訓練には参加できていない。	避難訓練は活動の中で定期的に行っております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14					活動スペースをキレイにされており、安全の確保が十分に行われている。	危険な場所には保護テープなどを貼って安全確保に努めております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13				1	特にけがをしたことがないので分かりません。	保護者様の方にはすぐにご連絡させていただいております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	13	1				行くことをイヤがる事なく、お迎えに行くこと笑顔でいるので安心感を持っているかと思います。	ありがとうございます。今後も楽しく来ていただけるよう安心できる場を作っていきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	12	2				放デイ中に書いたものや迎えに行った時の様子から楽しんでいることが分かります。	今後も色々な活動を提供して、楽しんでいただけるよう努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	13	1				短時間の利用ですが時間内に出来る支援をして下さり、満足しています。	今後も一人ひとりに合った支援を考えていきたいと思っております。

公表 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス・児童発達支援 キッズエール桑名				公表日	令和8年 2月 6日
		チェック項目			工夫している点	課題や改善すべき点	
			はい	いいえ			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	2	5		利用人数が多いと狭く感じる。身体を動かす遊びが難しい。人数が多いと部屋がせまく思い切り遊べないことがある。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	2		子どもの人数が多い時は職員の手が足りないことがある。子どもの人数に合った職員の配置は出来ているが、連絡などに出るとギリギリになってしまう。人員の余裕がない。その日の利用数によって一職員に負担がかかるように思える。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	1		入口に階段や段差があるため、バリアフリー化は今後考えていく必要がある。バリアフリーではないため、身体の不自由な児童の受け入れが難しい。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	1	狭いが、集団や個別活動の際には場所の確保が上手に工夫されており、大きな混乱もなく活動が行われている。	出入口からフロアに入る仕切りに利用者が寄りかかり湾曲した状態になることがある。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7		必要に応じて相談室を使用している。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7		職員間で日々の業務や子供の様子を振り返る時間を持っている。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		保護者会が始まるので、更に保護者の意見が聞ける。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		朝礼等で共有している。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	4		第三者の評価機関は設けていない。第三者による外部評価は行っていない。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		事業所での研修が行われている。		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7				

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		スムーズに取り組んでいる。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7		章句印鑑でふりかえりを行えている。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	7		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	1	担当者会議が行われていない。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	4	まだ対象児がいない。 まだその状況にいる児童がいない。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	1	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	4	今後機会を作っていけると良いと思う。」 地域の交流会があまりないため、今後増やしていきたい。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	3	参加していない。 自立支援協議会じたいおこなわれていない。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7		

保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	7			今後も定期的に保護者の交流する場を設けていきたい。 12月9日に行う予定。これから2カ月に1回は行開催したい。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	2	5		インスタグラムなどのSNSの発信を今後行っていく予定。 今後行って行く予定。 1月～進めていきたい。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	6		地域との交流の機会も作っていきたい。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7			何かあった場合は職員間で共有し、対策している。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7				

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス キッズエール桑名		
○保護者評価実施期間	R7年12月1日		～ R8年1月16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	R7年12月1日		～ R7年12月26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	R8年1月30日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	祝日にお出かけをして、買い物学習など社会に出てから必要となる、自立を目指した支援を行っている。	・固定曜日以外の児童にも声をかけて、参加してもらっている。 ・参加しやすいように、毎回同じ場所に行き、安心して買い物ができるようにしている。	今後は初めての場所で買い物をしたり、また体験型などを取り入れて、いろいろなことを経験できる機会を作っていきたい。
2	今年度から、保護者会を再開している。	保護者様同士の繋がりや、送迎に出ない職員との交流を深め、安心してご利用していただくため、近況などもお伝えしている。	保護者様が孤立しないよう年に何回か行い、保護者様同士で相談や共感しあえる場所づくりを提供し、保護者様を含めたイベントなど考えていきたい。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後学童クラブなどの交流が行われていない。	時間帯が合わない。	土曜日が開所したら、他事業所や近隣の学童などと交流していきたい。
2			
3			